



(第 38 図)

### (36) 高山城曲輪、建物配置図 (第 38 図)

年代 元禄 5～8 年

寸法 55.5×100.0

所蔵 原本は石川県立図書館にある。大正時代に写したものを高山市教育委員会が所蔵している。

加賀藩が飛騨在番中に作製した城郭全体図である。

左上には高さ、規模が記入してある (表 6)。

建物名称が全て記入され、石垣の高さも随所で正確な高さが記入される。加賀藩の高山城管理は、かなり神経を使った管理であったことがわかる。この図を元に作った概要図が第 39 図である。本丸南側の「南ノ出丸」は家臣の名である「岡崎蔵」と表記されている。

※掲載されている情報 (文章、写真など) は、著作権法上認められた例外を除き、高山市教育委員会に無断で複製・引用・転用・転載などの利用をすることはできません。